

障害者
長期雇用
優良事業所

障害者長期雇用優良事業所

株式会社 井上建機リース

■業種／建設業 ■常用労働者数／117人(男性98人、女性19人) ■所在地／久留米市東合川1-8-32

取り組み内容

- ◇障害者を3人雇用(平成29年7月現在)。障害者雇用率3.14%(平成29年6月現在、法定雇用率は2%)。2人以上を2年以上継続して達成している。
- ◇働きやすい環境を作るために、配属される現場の社員へ事前に周知を行い受け入れ体制を整えている。

コミュニケーションを図り、 チームで臨む現場の体制づくり

工事現場で足場として使用する材料の洗浄や整理整頓、リース用機械の整備、建材の運搬などの事業を行っている株式会社井上建機リース。

「働きやすい職場を目指して障害者も健常者もお互いにコミュニケーションを図り、それぞれのできる業務を分担しながら作業を進めています」

井上祐治代表取締役社長がそう話すように、4~5人で一つのチームを組み、個人の適性に合わせて作業が割り振られています。



◀久留米市北野町にある資材センター
仮設足場の洗浄などを行う



▲機械トラブルがないよう気を付けながら、
使用済のシートをフォークリフトで運びます



▲安全面に気を付け、仮設足場を洗浄する機械へと運びます



▲株式会社井上建機リース外観



代表取締役社長

いのうえ ゆうじ

井上 祐治さん

雇用を担当している安藤智文労務課長は定期的に、障害者の雇用や職場定着を支援する団体の職員と保護者との面談を行います。障害者の思いを汲み取り、より働きやすい環境づくりに向けての改善点等をチームリーダーに提案し対応しています。

仕事に対する心構えについて、知的障害を持つ鈴木達朗さん(勤務歴15年)は「危険がないように安全面に気を付けて仕事をしています。この会社に入ってよかったです」と、話します。また、身体障害を持つ松尾正平さん(勤務歴15年)は「いつも機械がトラブルなく円滑に回るように気を付けています」と、話します。

「2人は勤務歴が長いベテラン。こちらが教わる時があります。ケガのないように仕事始めは必ず声を掛けるなど、コミュニケーションは密に取るようにしています」と、同チームのメンバーは話しています。



◀安藤智文労務課長(左端)と
松尾正平さん(前列左)、
鈴木達朗さん(前列右)
コミュニケーションを取ることを
大切にしています